

中小企業景況調査（令和4年10月～令和4年12月）の報告

【調査概要】

- ・調査対象：玖珠町商工会管内41事業所
- ・調査方法：経営指導員によるヒアリング調査

【業種別内訳】

業種	製造業	建設業	卸小売業	サービス業	飲食業	合計
事業所数	3	9	11	11	7	41

【項目別景況判断】

①今期の状況（対前年同期比）

項目	売上高	客数・受注数	従業員数	採算	業況
景況判断					
D I 値	▲45%	▲50%	▲45%	▲37%	▲42%

※D I 値とは 良いと答えた企業の割合から、悪いと答えた企業の割合を引いて計算した値を示す

②来期（1～3月期）設備投資計画があるか

設備投資計画あり・・・15者（36.6%）

設備投資計画なし・・・26者（63.4%）

③経営上の問題点における重要度（令和4年10～12月期）

	選択肢1位	選択肢2位	選択肢3位
重要度1位	原材料（仕入商品）価格の上昇	従業員の確保難	原材料費・人件費以外の経費の増加
重要度2位	原材料費・人件費以外の経費の増加	原材料（仕入商品）価格の上昇	従業員の確保難
重要度3位	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員の確保難 ・熟練技術者の確保難 ・製品（商品）ニーズの変化への対応 	原材料（仕入商品）価格の上昇	<ul style="list-style-type: none"> ・原材料費・人件費以外の経費の増加 ・民間需要の停滞